

平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 ビリングシステム株式会社
 コード番号 3623 URL <http://www.billingsystem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 江田 敏彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼管理本部長 (氏名) 住原 智彦
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5501-4400

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	473	22.3	71	34.4	70	34.1	△159	—
27年12月期第1四半期	387	1.0	53	68.0	52	68.0	47	—

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 △185百万円 (—%) 27年12月期第1四半期 48百万円 (85.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	△100.04	—
27年12月期第1四半期	29.93	29.71

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	6,837	1,639	23.2
27年12月期	6,491	1,836	27.5

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 1,589百万円 27年12月期 1,787百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,782	20.1	139	△15.3	138	△16.0	△121	—	△76.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期1Q	1,641,100 株	27年12月期	1,635,100 株
28年12月期1Q	47,500 株	27年12月期	47,500 株
28年12月期1Q	1,590,501 株	27年12月期1Q	1,576,017 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この四半期連結決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する監査手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策の効果による企業業績の堅調な推移を背景に、雇用環境には引き続き回復の兆しがみられるものの、個人所得の伸び悩みにより個人消費の停滞が続いております。また、企業の設備投資は緩やかながら回復基調を維持しているものの、資源価格の下落や、中国・新興国経済の原則懸念もあり、経済環境は依然として不透明な状況です。

このような状況の下、当社グループは、既存顧客へのサービスの深耕と新規顧客獲得のため、積極的な営業を展開してまいりました。

売上高については、クイック入金サービスや公共料金の支払代行サービスが堅調に伸張したこと、また、前期に連結子会社化したクレジットカード決済代行業務を運営するQCS株式会社の売上が上乘せされたことにより前期を大きく上回る結果となりましたが、当社が出資している英国Powa Technologies Group PLCが会社管理手続きに入り、その後、会社管理人であるDeloitte LLPより債権者に対する配当見込み等に関する提案があり、提案内容を踏まえ配当の見込みがないと判断し、投資有価証券について特別損失（投資有価証券評価損）を計上することとなりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高473,521千円（前年同四半期売上高387,122千円）、営業利益71,320千円（前年同四半期営業利益53,067千円）、経常利益70,907千円（前年同四半期経常利益52,886千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失159,106千円（前年同親会社株主に帰属する四半期純利益47,167千円）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は6,837,663千円（前連結会計年度末6,491,834千円）となり345,828千円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金の増加483,616千円などによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は5,198,026千円（前連結会計年度末4,654,955千円）となり543,071千円増加いたしました。その主な要因は、預り金の増加266,482千円及び短期借入金の増加300,000千円などによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は1,639,636千円（前連結会計年度末1,836,878千円）となり197,242千円減少いたしました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失159,106千円を計上したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、平成28年2月12日に公表しました平成28年12月期（平成28年1月1日～平成28年12月31日）の通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、平成28年4月27日に公表いたしました「特別損失計上および業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。

また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これに伴う四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,583,941	6,067,557
売掛金	149,184	141,599
仕掛品	-	1,324
商品	5,402	-
その他	210,800	330,008
流動資産合計	5,949,328	6,540,490
固定資産		
有形固定資産	13,701	12,585
無形固定資産		
のれん	221,312	215,779
その他	18,027	21,292
無形固定資産合計	239,340	237,072
投資その他の資産	289,463	47,514
固定資産合計	542,505	297,173
資産合計	6,491,834	6,837,663
負債の部		
流動負債		
買掛金	77,739	76,566
短期借入金	-	300,000
1年内返済予定の長期借入金	52,500	50,000
未払法人税等	10,691	27,094
預り金	4,329,407	4,595,889
賞与引当金	-	4,449
その他	53,181	37,521
流動負債合計	4,523,520	5,091,521
固定負債		
長期借入金	115,833	103,333
資産除去債務	3,159	3,171
繰延税金負債	12,443	-
固定負債合計	131,435	106,504
負債合計	4,654,955	5,198,026
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,231,988	1,237,988
資本剰余金	77,900	83,900
利益剰余金	499,063	316,143
自己株式	△48,720	△48,720
株主資本合計	1,760,231	1,589,310
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,204	-
その他の包括利益累計額合計	27,204	-
非支配株主持分	49,442	50,325
純資産合計	1,836,878	1,639,636
負債純資産合計	6,491,834	6,837,663

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成27年1月1日 至平成27年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成28年1月1日 至平成28年3月31日）
売上高	387,122	473,521
売上原価	248,072	296,158
売上総利益	139,049	177,363
販売費及び一般管理費	85,982	106,043
営業利益	53,067	71,320
営業外収益		
受取利息	463	643
その他	96	73
営業外収益合計	560	717
営業外費用		
支払利息	707	935
その他	33	194
営業外費用合計	741	1,130
経常利益	52,886	70,907
特別損失		
投資有価証券評価損	-	201,060
特別損失合計	-	201,060
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失（△）	52,886	△130,152
法人税、住民税及び事業税	4,250	26,087
法人税等調整額	553	1,983
法人税等合計	4,804	28,070
四半期純利益又は四半期純損失（△）	48,082	△158,223
非支配株主に帰属する四半期純利益	914	883
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失（△）	47,167	△159,106

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	48,082	△158,223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	822	△27,204
その他の包括利益合計	822	△27,204
四半期包括利益	48,905	△185,428
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,990	△186,311
非支配株主に係る四半期包括利益	914	883

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

「決済支援事業」以外の事業の重要性が乏しいため、記載を省略しております。